

本田技研工業（株）は11月30日現地時間午前9時30分（日本時間同日午前10時30分）中国広東省において、下記の内容を発表いたしましたので、ご案内いたします。

1995年11月30日

東風本田汽車零部件有限公司で開所式

本田技研工業（株）と東風汽車公司（中国湖北省、総経理：馬 躍）との合弁会社、東風本田汽車零部件有限公司（総経理：西本 紀夫）は広東省惠州市に自動車用鋳・鍛造部品を生産する新工場を建設していたが、11月30日、開所式を行ない、生産が開始された。

開所式には、東風汽車公司から馬 躍 総経理、ホンダからは社長の川本 信彦をはじめ多数の関係者が出席した。

東風本田汽車零部件有限公司はタイをはじめアジア諸国で生産されるホンダ車向けに鋳・鍛造部品の機械加工を行い、輸出する。

生産規模は96年に5万台分、2000年に15万台分を計画している。

この工場の稼働により、本田はアジア地域での部品補完体制が一層整うことになる。

<会社概要>

- ・名称…東風本田汽車零部件有限公司（1994年12月設立）
(Dongfeng Honda Auto Parts Co.,Ltd.)
- ・所在地…広東省惠州市大亜湾経済技術開発区
- ・総経理…西本 紀夫
- ・資本金…2500万USドル（出資比率 本田50%、東風グループ50%）
- ・面積…土地 約4万平米、建屋 約1万2千平米
- ・生産部品…カムシャフト、シリンダースリーブ、フロントハブなどエンジン、足回り部品